

各施設にて、暦の行事にちなんだ行事食を提供しています。
今回は豊科病院で提供している行事食をご紹介します。

6月の行事食 信州の料理



五平餅
蕎麦いなり
変わりのり巻き
山賊焼き
サーモンハンバーグ
(わさびソースかけ)
新玉ねぎと
イカのカルパッチョ
長芋グラタン
みつ豆
コーヒー牛乳

今回のテーマは「信州の料理」です。
長野県の郷土料理で五平餅、そばを寿司揚げに詰めた蕎麦いなり、信州サーモンを使ったハンバーグ、松本B級グルメの山賊焼き等を提供しました。五平餅は南信出身の患者様から「懐かしい。母がよく作ってくれました。」と、大変喜んでいただきました。

7月の行事食 和食



枝豆と油揚げの炊き込みごはん
蕎麦いなり
ふっくらおはぎ
変わりのり巻き
アジのオープン焼き
サイコロステーキと
エリンギの和風炒め
鶏肉のボン酢炒め
オクラとツナのサラダ
スイカの器のフルーツポンチ
コーヒー牛乳

今回は「和食」をテーマにメニューを考えました。D病棟は人数も多いので2か所で行いました。スイカの時期でもありましたので、スイカを器に使ってフルーツポンチにしてみましたところ、見た目もよく喜んでいただきました。皆様にほとんど残すことなく食べていただくことができました。

ケアハウス いわかがみ 入居者募集

ケアハウスとは

60歳以上で身体機能の低下などにより独立して暮らすには不安がある人、事情によって家族と同居することが難しい方が、有料老人ホームやサービス付き高齢者向け住宅よりも比較的低い費用で利用できる施設です。

サービスについて

地元の食材を使った食事、天然温泉かけ流しのお風呂、生活相談、健康管理のお手伝い、緊急時の対応、レクリエーション等を提供します。

介護が必要になった場合

いわかがみで生活をしながら在宅介護サービスをご利用いただけます。いわかがみからデイサービスに通うことや、訪問介護などを受けることができます。

費用について

ご本人の所得に応じて県からの補助金があります。7万円～14万円程度で生活をしていただくことが可能です。また、いわかがみは入居一時金を頂いていませんので、入居していただいた日から費用が発生します。



いつも優しく

城西病院 小児科病棟 新規開設



平成26年11月、城西病院第9ビルが竣工し小児科病棟が開設します。この事業は城西医療財団創立125周年の記念事業として、約二年間、計画・準備を進めてまいりました。

小児科病棟は重症心身障害児(者)の方の診療を行っている県立こども病院をはじめとした地域の小児科診療を行っている病院と連携し、信州大学小児科の協力を得て、患者さんの在宅復帰を支援し、そのためのリハビリテーション、ご家族に対する教育訓練、レスパイト入院などを提供します。医師、看護師、リハビリテーションスタッフ、心理技術者、ソーシャルワーカー、保育士、等を充実し、患者さんやご家族の期待に応えていきます。

1階は駐車場の他、これまで分散していた職員のロッカールームを集約しました。2階は小児科病棟18床。3階は医局、用途によって広さを変えることのできる会議室、年齢や職種に限らずすべての職員が使用することのできる職員ホールなどがあります。屋上には松本城や北アルプスを展望できる屋上庭園の周りに太陽光発電パネルを設置し、所内の消費電力の一部として充当するため環境に配慮した建物となっています。2階から4階までは既存の第7ビルと繋がっています。



建物概要

鉄骨造	地上4階
延床面積	1,875.57㎡
設計監理	株式会社アーキディアック
施工者	松本土建株式会社

城西医療財団 理念

私達は、病める人、障害を持つ人にいつも優しく、
最良の医療サービス及び福祉サービスを一体的に提供する。
また、心身の健康保持・増進を志向する人に最良の保健サービスを提供する。

2014年9月25日発行

●発行 社会医療法人 城西医療財団 〒390-8648 長野県松本市城西1-5-16 TEL 0263-33-6400 FAX 0263-33-9920
ホームページ <http://www.shironishi.or.jp>

●編集/発行者 広報文化委員会

お問い合わせ先

社会医療法人 城西医療財団

ケアハウス いわかがみ

TEL : 0261-71-6611

FAX : 0261-71-6601

E-Mail : iwa-info@valley.ne.jp

施設所在地

長野県北安曇郡

小谷村大字北小谷1717





「いつも優しく」をモットーにサービス向上に努めています。
あなたの力を発揮してみませんか？

新病棟開設に伴い看護師および医療スタッフを募集しています。

お問い合わせ先
TEL (0263) 33-6400 E-Mail jim@shironishi.or.jp
としこ
人材確保育成室 担当 丸山要子



小児科病棟開設にあたり、平成26年8月30日に職員向けの学習会が開催され、以下の演題にて講演が行われました。
講演者のお話を実践し、患者さん、ご家族の期待に応えていきます。

○城西病院小児科病棟の地域での役割と期待
まつもと医療センター 中信松本病院
小児科 石田修一 先生

○患者家族の想いと医療従事者へ望む事
長野こども療育推進サークル ゆうテラス
代表 亀井智泉 さん

○重症心身障がい児・者の医療上の特徴と
その対処におけるポイント
稲荷山医療福祉センター
専門小児科 原田由紀子 先生



連載

肝臓ものがたり

Chapter 2

城西病院 院長 清澤研道

肝臓病の原因

その1 肝炎ウイルス

肝臓の病気の原因として知られているものに肝炎ウイルス、アルコール、薬剤はよく知られています。これら以外にも鉄物や脂肪の沈着、免疫異常、うっ血など多くのものが肝臓に障害を与えます。

今回は肝炎ウイルスについて紹介します。ウイルスには色々ありますが、体のなかで肝臓にだけ感染し病気を起こすのが肝炎ウイルスです。これにはA型肝炎ウイルス、B型肝炎ウイルス、C型肝炎ウイルス、D型肝炎ウイルス、E型肝炎ウイルスの5種類があります。これらウイルスが感染して発症する肝臓の病気を各々A型肝炎、B型肝炎、C型肝炎、D型肝炎、E型肝炎と言います。各々につき概略を説明しましょう。

その2 B型肝炎

B型肝炎は血液を介して感染します。昔は輸血により感染しましたが今は前もってスクリーニングしますから輸血後B型肝炎はほとんどなくなりました。B型肝炎の母親から生まれる児への感染も良く見られましたが今ではワクチンや中和抗体をつかい予防できるようになりました。その他の感染ルートとして医療がらみのもの(院内針刺事故、透析、移植など)、覚せい剤注射の回し打ち、性行為などがあります。B型肝炎ウイルスは世界地域別に違った型があります。いままでは日本特有の型でしたが最近では外国型が多くみられるようになってきました。B型肝炎の怖いのは50歳～60歳前後の若いうちに肝硬変、肝がんになることです。ウイルス増殖を抑える薬が開発され、病気の進行を遅らせることが可能になりました。

その3 C型肝炎

C型肝炎はわが国で最も多い肝炎です。血液を介して感染する肝炎でB型肝炎より多いものです。しかし現在では検査法が確立し輸血後C型肝炎はほとんどなくなりました。今あるのは覚せい剤や入れ墨など針の使いまわしなど不衛生な注射や病院内での針刺事故です。C型肝炎の怖いのは知らず知らずのうちに慢性化し肝硬変、肝がんになることです。肝硬変には感染してから平均20年、肝がんには平均30年であるとされています。C型肝炎の治療薬の開発は素晴らしく、注射でなく飲み薬だけで治す時代になりました。早く見つけて早く治療すればC型肝炎は治ります。

B型肝炎もC型肝炎も過去の日本の医療行政に落ち度があったことから、国は平成22年1月1日から肝炎対策基本法を施行し、肝硬変、肝がんの撲滅に取り組んでいます。医療費補助制度もできました。肝炎の心配な方は相談ください。

